

公表日

令和8年 1月 20日

事業所名

こばんはうすさくら 鎌ヶ谷初富教室

保護者等数(児童数) 23名 回収数 10件 (割合 43%)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	0	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	0	0	0	毎回たくさんの職員さんが居てくれて安心です。	今後も適切な職員体制を提供できるよう努力いたします
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているだと思いますか。	9	0	0	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	0	0	1		今後も清潔で心地よく過ごせる空間を提供できるよう努力いたします
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	0	0	1		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	0	0	0		プログラム内容と支援内容をご理解いただけるよう今後も内容の共有を行っていきます
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	0	0	0		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10	0	0	0		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	0	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10	0	0	0		工夫している点がご家族にもっと伝わるよう努力いたします
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	5	0	3	2		課題はまだありますが提供できるよう努力いたします
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	0	0	0		契約時の説明だけではなく、定期的に説明できるようにいたします。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	0	0	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	2	3	1	特に開催されていなかったけど、あったら嬉しかったです。	個別対応のみなので全体にご提供できるよう努力いたします
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9	1	0	0		今後も日々の保護者様との連絡を大切にしてまいります
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	1	0	1		今後も最長でも半年に一回の面談を提供してまいります
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	0	0	0		今度も職員一同、最善を尽くすよう努力いたします
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	0	3	2		年に2回、保護者様とご兄弟を呼ぶイベントを行っておりますが色々なご家族が参加できるよう工夫をいたします
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	0	0	1		相談申し入れ後は速やかに会議を行い、最善を尽くせるよう努めて参ります

保護者への説明等	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	0	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10	0	0	0	毎月、お手紙の発行を行い、必要に応じて教室活動等を発信しております	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されているだと思いますか。	10	0	0	0	職員一同、声を掛け合い守ってあります	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	0	0	3	訓練等を行つたいる事は周知していますが何の訓練までは細かくお伝えしきれていますので改善いたします	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	0	0	1	年に2回行っております	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	0	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	0	0	4	速やかに保護者様にお伝えし、今後も起きないよう努力いたします	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10	0	0	0	安心して通えるよう努力いたします	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	8	2	0	0	家族とのお出かけよりこばんが楽しみなようです！	
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	0	0	0	【わからない】と回答しているのは、まだ通所始めのため不明なことが少しあるので。不満はありません。	今後も満足していた抱けるよう、職員一同

## 公表

## 児童発達支援事業所における自己評価結果

公表日

令和8年 1月 20日

事業所名

こばんはうすさくら 鎌ヶ谷初富教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	0	無駄な物を置かず人数やプログラムに合わせた配置変更を出来るようにしている。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0	児童の特性に応じて教室に入る職員の人数を決めている、不安な日は応援要請をかけて、配置を手厚くするようにしている	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	1		ドアが1カ所ではないため明け閉めに十分な配慮が必要
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	教室内に必要のないものを置かないようにしている、職員による掃除を毎日行っている	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0		長期休みになると、物置場となってしまう事がある。定期的な見直しを行い、環境を整えて参ります
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	1	朝礼やタ礼で目標や振り返りを行なっている	問題解決まで、意識を持っているかというと、チェックしきれていないと思う。、個々の課題は常にある
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	職員の共有ノートや、大切なことは、保護者様からの伝達専用ボードをもついている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	半年に一回面談を行っている	解決に至らないことも多くあるが改善につながるよう今後も努力してまいります
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	強度行動障害研修を受講させていただき、ありがとうございます。	今後も定期的な研修を取り入れていき、教室活動に反映できるよう努めます
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0	全員が目を通して、チェックするようになっている、曜日によって利用児童が異なるため、そこも踏まえ計画を立てている、毎月プログラムカレンダーにてお知らせしている	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	定期的に会議が行われている。支援マニュアルを作成し、支援方法の統一を図っている	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	支援計画が更新されるごとに、全員が目を通して、意見を記入している。	
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	3		チーム全体で話し合いをもつ時間は、難しいが今後も声をあげられる環境を作りチームを意識していきます
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	それぞれリーダーに、任せられていること。自由にかんがえることができる。担当を決めずその日のリーダーの工夫で内容を決めている	
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	朝礼や、ホワイトボードを利用してい。朝礼を行っている。参加できない職員向けに朝礼ボードが、用意されている	

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	0	時間がなくとも、業務日報を記入する際に、声に出して、振り返りをしている	送迎や職員の人数によって実施されない日もある
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0	日報に今日あった出来事が詳しく書かれている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0		
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0	小さな問題点を共有し合い、訪問や電話連絡をさせていただいている	今後も継続的に実施し教室運営に繋げていけるよう努力いたします
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	1		
関係機関や保護者との連携	(28~30は、センターのみ回答)					
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	(31は、事業所のみ回答)					
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	8	2	教室の様子を見に来てもらっている	今後も継続しお子様の状況共有を行っていります
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他の子どもと活動する機会があるか。	2	8		行いたいが現状はまだまだ難しい
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレン特レーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	2		個別対応が多くなってしまっているので、たくさんのご家族に参加してしていただけます
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0		契約時にご説明しておりますが必要に応じて再度ご説明いたします
保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	面談等を通じて悩みを共有するようにしている	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	3		はじめたばかりで上手く内容が伝わらない感じことがあるが今後も継続していきます
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0		速やかに職員に周知し対応できる事は実行しています。今後も継続してまいります
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10	0		月に一度のお手紙と必要に応じて教室活動を今後も継続して発信していきます
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	教室内ルールを、儲け職員間で声を掛け合っている	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0		

	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	7		
--	----	---------------------------------------	---	---	--	--

非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0	研修訓練を行い最小限に収まるよう日頃から意識している	今後も継続して行っています
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	子どもたちも参加して訓練を行っている	今後も継続して行っています
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10	0	表にして職員周知をしている	今後も継続して行っています
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0	指示書に基づいて対応しております	今後も継続して行っています
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0	いつでも共有できるよう日報にも記載している	今後も職員へ速やかに伝達し再発防止に努めて参ります
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0		今後も年に1回研修を行います
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	2		まだ該当事例ははないが、マニュアル通りきちんと対応できるよう今後も研修をおこなっています。